関西発

教育 | 医療と介護 | 住まい | 大手小町 | 旅行 | グルメ | クルマ | ネット | しごと | 読書 | エンタメ | 新おとな | 社説 | ENGLISH

| ホーム | 社 会 | スポーツ | マネー・経済 | 政 治 | 国 際 | 環 境 | 科 学 | 地 域 | 特 集 暮らし 社会 経済 科学 スポーツ 人 遊 食 教育 子育で 大学 文化 伝統 季節 自然

ホーム > 関西発 > 大学 > ニュース・社会連携

天気 | 地図 | ショッピング | 雑誌 | 交通 | 映画 | 写真 | 動画 | データベース | サイト案内 | 関西発ガイド





新着情報 教育 研究 社会連携 入試 公開講座 トピックス

△大学新時代トップページへ

奈良女大生が弁当開発、セブン イレブンなどで販売

県産品の食材生かす



開発した「ならならのお弁当」をアピールする奈良女子大の大学院生、学生ら(県庁で)

大和高田市の大和まなや、野迫川村産のワサビ、御所市のしょうゆなど奈良県産品の食材を生かし、奈良女子大(奈良市)の学生も開発チームのメンバーに加わった新商品「ならならのお弁当」(580円)が、県内のセブン イレブン全55店とイトーヨーカドー奈良店(同)で販売されている。1月中旬まで。

大根となすの田楽、大和まなの煮浸しなど郷土料理を取り入れた。「魚が具材だと奈良を連想しに〈い」「彩りを添えて」など、開発チームに参加した栄養学などを専攻する大学院生、学生5人の意見をもとに、サケを混ぜご飯にしたり、ハート型の卵焼きをのせたりするなど工夫を凝らした。

県とコンビニエンスストア最大手のセブン イレブン・ジャパン(本社・東京都)が4月に締結した地域活性化包括連携協定に基づ〈弁当の第2弾。同女子大大学院修士1年の各務恵理菜さん(24)は「私たちの思いを詰め込みました」とアピールしている。

(2008年12月20日 読売新聞)